



# 前原高校だより

2021年10月6日

第10号

校長 大城 健

## コロナ対策を徹底し、学校生活に頑張ろう！



9/27(月)より通常登校が再開し、全学年がそろっての登校となりました。日頃の体調管理、マスク着用、手指消毒、教室の換気など、感染症対策を徹底しながら授業を行っています。特に心配な昼食時間は教室の窓を全開し、各自が自分の席で黙食し、食後にマスクを着用することを徹底しています。9月予定の舞台祭(学園祭)は中止となりましたが、生徒達の思い出に残る行事を行おうと、10/22(金)にスポレク大会を開催することとなりました。リレー種目を中心に、感染リスクを避けた学年演技等を検討中です。緊急事態宣言も9/30をもって解除となりましたが、まだまだ予断を許さぬ状況もありますので、職員、生徒、緊張感をもって各取り組みに頑張っていきたいと思っております。



## 吹奏楽部 第61回沖縄県吹奏楽コンクール出場！



7/27、沖縄コンベンションセンター劇場棟で第61回沖縄県吹奏楽コンクールが開催されました。昨年は部員が少なかったため他校との合同で出場を進めていましたが、コロナの影響で大会が中止となってしまいました。今年は、1年生の部員が増え、さらに助っ人の生徒も含め24名で演奏することができるようになりました。「今年は前原高校だけで出場したい」という3年生の強い思いがあり、練習に取り組みました。しかし

(緊張の中、堂々の演奏) コロナ禍で十分な練習時間がとれず、大会に間に合うのかという不安を抱えながらも、今できることを考え日々練習に取り組みました。大会では、「ホールでの演奏を楽しもう」と、皆、精一杯演奏し「銀賞」に輝きました。

## 比嘉ひまり(書道部)、全国高校総合文化祭出場！

書道で数々の実績をあげている比嘉ひまりさん(3年)。昨年度の第44回全国高等学校総合文化祭(高知大会)に県代表として選ばれましたが、コロナの影響によりweb大会となりました。そして今年度の第45回大会(和歌山大会)にも見事に県代表として選ばれ、素晴らしい作品を制作して和歌山県へ赴き、他都道府県代表にも誇れる立派な作品が展示されました。また2年連続での全国大会出場は、沖縄県の高校生としては初の快挙です。ひまりさんは、12月開催予定の全九州総合文化祭長崎大会にも県代表として選ばれています。



(和歌山県会場にて→)



## 野球部、県秋季大会2回戦突破！

緊急事態宣言下の部活動休止が明け、時間制限がある中ではありますが、各部ともに活動を開始しています。県高校野球秋季大会において、野球部が1回戦那覇西高校に16-1(5回コールド)、2回戦本部高校にも12-2(5回コールド)で勝利し、3回戦へ駒を進めました。3回戦の相手は糸満高校、10/10(日)10:00～北谷球場で試合が行われます。古豪復活目指し、頑張れ！

## 前高説明会、中学生に向けて開催

本校高校入試担当の蔵本哲雄先生を中心に、各中学校へ赴き、前原高校の取り組み、学校の様子を伝えています。10/13、10/19、10/26には、中学生を本校に招いて、説明会を開催する予定です。(中学校での説明→)



## 地域ボランティア活動、前高生頑張る！

うるま市みどり町56丁目自治会の伊盛宏美会長より、本校へ感謝状が届きました。地域清掃ボランティアで本校3年の與古田純斗君、伊藝響君、楚南琉兼君、金城拓夢君が積極的に関わってくれたとのこと。他の地域でも頑張っている生徒がいると聞いています。前高生、Good！